

EB1017

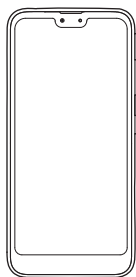
User Guide 取扱説明書 詳細版

ごあいさつ

このたびは、「EB1017」(以下、「本製品」もしくは「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本製品に同梱する『かんたんマニュアル』または本書をお読みいただき、正しくお使いください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



本体

- かんたんマニュアル
- かんたん使い方DVD

以下のものは同梱されていません。

- | | |
|-----------------|---------------|
| ACアダプタ | microSDメモ리카ード |
| USB Type-C™ケーブル | イヤホン |

memo

- 指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。
- 電池は本製品に内蔵されています。
- 本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。

取扱説明書について

■『かんたんマニュアル』

本製品の基本的な使いかたを、やさしく説明しています。
本製品を安心して便利にお使いいただくため、必ずお読みください。
かんたんマニュアルは、auホームページでもご確認できます。
パソコンからは「GRATINA かんたんマニュアル」で検索してください。

■『オンラインマニュアル』

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『オンラインマニュアル』は、本製品から以下の操作でご確認できます。

ホーム画面→[サポート]→[取扱説明書]



また、『オンラインマニュアル』はauホームページからもご確認できます。
<https://www.au.com/online-manual/kyv48/>

■『取扱説明書 詳細版』(本書)

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『取扱説明書 詳細版』は、auホームページでご確認できます。

<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>



■ For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the "Basic Manual" from the au website (available from approximately one month after the product is released).

『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。

Download URL:

<https://www.au.com/english/support/manual/>

auかんたんガイドについて

EB1017 の基本操作方法を練習しながら学ぶことができます。

ホーム画面→[auかんたんガイド]

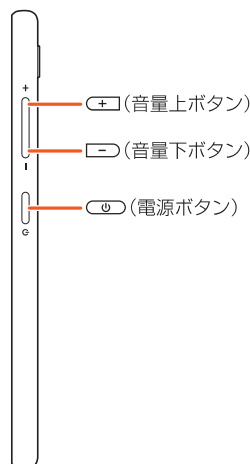
・詳しくは「auかんたんガイドを利用する」(▶P.52)をご参照ください。



本書の表記方法について

■掲載されているボタン表示について

本書では、ボタンの図を次のように簡略化しています。



■項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

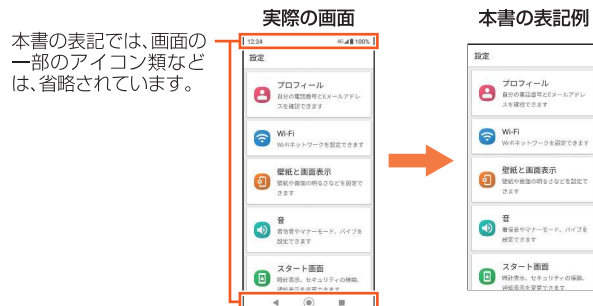
本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表記例	意味
ホーム画面→[電話]→[ダイヤル]→[1][4][1]→[1]	ホーム画面の「電話」をタップします。続けて「ダイヤル」をタップした後に「1」「4」「1」の順にタップして、最後に「1」をタップします。
スリープモード中に[電源ボタン]	スリープモード中に[電源ボタン]を押します。

・タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です(▶P.22)。

■掲載されているイラスト・画面表示について

本書はau Nano IC Card O4を取り付けた状態の画面表示・操作方法となります。
本書に記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。



memo

- 本書では本体カラー「ホワイト」の表示を例に説明しています。
- 本書では縦表示での操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。
- 本書では「au Nano IC Card O4」の名称を「au ICカード」と表記しています。
- 本書では「microSD™メモ리카ード(市販品)」および「microSDHC™メモ리카ード(市販品)」、「microSDXC™メモ리카ード(市販品)」の名称を「microSDメモ리카ード」もしくは「microSD」と省略しています。
- 本書の表記の金額は特に記載のある場合を除きすべて税抜です。
- 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。
- 本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

目次

ごあいさつ.....	1
同梱品一覧.....	1
取扱説明書について.....	1
auかんたんガイドについて.....	1
本書の表記方法について.....	1
目次.....	2
注意事項.....	5
注意事項.....	6
本製品のご利用について.....	6
安全上のご注意(必ずお守りください).....	6
材質一覧.....	9
取り扱い上のご注意.....	9
防水・防塵・耐衝撃性能に関するご注意.....	10
ご使用にあたっての注意事項.....	10
お手入れのしかた.....	11
充電のときは.....	11
水に濡れたときの水抜きについて.....	11
Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について.....	12
2.4GHz帯ご使用上の注意.....	12
5GHz帯ご使用上の注意.....	12
各種暗証番号/PINコードについて.....	13
各種暗証番号について.....	13
PINコードについて.....	13
データ通信料についてのご注意.....	13
アプリケーションについて.....	13
アプリの権限を設定する.....	13
アプリごと/機能ごとに設定する.....	13
マナーも携帯する.....	13
ご利用の準備.....	15
ご利用の準備.....	16
各部の名称と機能.....	16
au ICカード(SIMカード)について.....	17
au ICカードを取り付ける/取り外す.....	17
au ICカードを取り付ける.....	17
au ICカードを取り外す.....	17
充電する.....	18
指定のACアダプタを使って充電する.....	18
パソコンを使って充電する.....	18
電源を入れる/切る.....	19
電源を入れる.....	19
電源を切る.....	19
強制的に電源を切り再起動する.....	19
セーフモードについて.....	19
スタート画面について.....	19
スタート画面からホーム画面を表示する.....	19
スリープモードについて.....	19
初期設定を行う.....	20
Googleアカウントをセットアップする.....	20
au IDを設定する.....	20
基本操作.....	21
基本操作.....	22
タッチパネルの使いかた.....	22
ナビゲーションバーの使いかた.....	22
縦/横画面表示を自動で切り替える.....	22
ホーム画面を利用する.....	23
天気アプリを利用する.....	23
ホーム画面の設定をする.....	23
設定メニューについて.....	23
本製品の状態を知る.....	24
アイコンの見かた.....	24
通知パネルについて.....	24
充電ランプについて.....	24
最近使用したアプリを起動する.....	24
マナーモードを設定する.....	25
マナーモードの種別を変更する.....	25
メニューを表示する.....	25
スクリーンショットを撮影する.....	25
ワンタッチボタンを利用する.....	25
ワンタッチボタンに登録する.....	25
ワンタッチボタンで電話をかける.....	25
ワンタッチボタンでメール/+メッセージを送信する.....	25
登録したワンタッチボタンを編集する.....	25
指紋認証機能を利用する.....	26
指紋認証機能のご利用にあたって.....	26
指紋認証利用時のご注意.....	26
指紋センサー利用時のご注意.....	26
指紋を登録する.....	26
指紋認証を行う.....	26

文字入力.....	26
文字を入力する.....	26
キーボードを切り替える.....	26
テンキーボード/QWERTYキーボードで入力する.....	26
iWnn IMEメニューを表示する.....	27
文字入力の便利な機能を利用する.....	27
絵文字/記号/顔文字を入力する.....	27
文字を切り取り/コピーしてから貼り付ける.....	27
引用入力を利用する.....	27
iWnn IMEの各種設定を行う.....	28
ユーザー辞書に登録する.....	28

電話・連絡先.....29

電話.....	30
電話をかける.....	30
通話に関する設定をする.....	30
履歴を利用して電話をかける.....	30
au電話から海外へかける(au国際電話サービス).....	31
電話を受ける.....	31
着信を拒否する.....	31
着信に伝言メモで応答する.....	31
着信を拒否してメッセージ(SMS)を送信する.....	31
ステップアップ着信を設定する.....	31
着信拒否を設定する.....	31
あとから録音を利用する.....	31
あとから録音を設定する.....	31
伝言メモを利用する.....	32
伝言メモを確認する.....	32
伝言メモリストから伝言メモを確認する.....	32
自分の電話番号を確認する(プロフィール).....	32
救急あんしん情報を利用する.....	32
電話帳.....	32
電話帳について.....	32
連絡先を登録する.....	32
連絡先から電話をかける.....	32
連絡先を編集/削除する.....	33
連絡先を編集する.....	33
連絡先を削除する.....	33
グループを設定する.....	33
お気に入りを設定する.....	33
連絡先をインポート/エクスポートする.....	33
インポートする.....	33
エクスポートする.....	33

メール.....35

auメール.....	36
auメールのご利用にあたって.....	36
auメールの初期設定について.....	36
auメールを利用する.....	36
auメールの利用方法を確認する.....	36
迷惑メールフィルターを設定する.....	36
+メッセージ(SMS).....	37
+メッセージについて.....	37
+メッセージのご利用にあたって.....	37
+メッセージのモードについて.....	37
+メッセージの利用方法を確認する.....	37
連絡先を登録する.....	37
QRコードによる連絡先登録.....	37
新しい連絡先を登録.....	37
公式アカウントを登録する.....	37
メッセージを送信する.....	37
グループを作る/グループに送信する.....	37
+メッセージを設定する.....	37
ブロックリストを設定する.....	38
公式アカウントとのやりとりをブロックする.....	38
Gmail.....	38
Gmailについて.....	38
Gmailを起動する.....	38
Gmailを更新する.....	38
Gmailを送信する.....	38
Gmailを受信する.....	38
Gmailを返信/転送する.....	38
Gmailのメニューを利用する.....	38

インターネット.....39

インターネット接続.....	40
インターネットについて.....	40
データ通信を利用する.....	40
インターネット利用.....	40
Webページを表示する.....	40
Webページを移動する.....	40
Webページのメニューを利用する.....	40
ブックマーク/履歴を利用する.....	41
ブックマークを利用する.....	41
ブックマークに登録する.....	41

履歴を利用する	41
アプリケーション	43
アプリケーション一覧	44
アプリケーション一覧	44
カメラ	45
カメラをご利用になる前に	45
モニター画面の見かた	45
カメラを設定する	45
撮影モードを切り替える	46
静止画を撮影 / 動画を録画する	46
QRコード・バーコードリーダーを利用する	46
フォト	46
静止画 / 動画を表示 / 再生する	46
Playムービー&TV	46
Playムービー&TVを利用する	46
My au	46
My auを利用する	46
故障紛失サポート	47
故障紛失サポートを利用する	47
あんしんフィルター for au	47
あんしんフィルターfor auを利用する	47
Androidアプリ	48
Google Playを利用する	48
アプリを検索し、インストールする	48
アプリケーションを管理する	48
提供元不明のアプリのダウンロード	48
インストールされたアプリの削除	48
YouTube	48
YouTubeを利用する	48
Googleサービス	48
Duoを利用する	48
Duoにログインする	48
Googleマップを利用する	48
ストリートビューを表示する	48
興味のある場所を検索する	48
道案内を取得する	48
カレンダー	49
カレンダーを利用する	49
カレンダーのメニューを利用する	49
予定を新規登録する	49
カレンダーを設定する	49
時計	49
アラームを利用する	49
アラームを削除する	49
アラームの設定をする	49
タイマーを利用する	50
ストップウォッチを利用する	50
世界時計を利用する	50
歩数計	50
歩数計を利用する	50
歩数計を設定する	50
電卓	50
電卓を利用する	50
Keep メモ	51
Keepメモを利用する	51
メモを確認 / 編集する	51
メモを選択して削除する	51
音声レコーダー	51
音声レコーダーを利用する	51
音声を再生する	51
音声データを選択して削除する	51
ライト	51
ライトを利用する	51
スマホの健康診断	51
スマホの健康診断を利用する	51
auかんたんガイド	52
auかんたんガイドを利用する	52
ファイル管理	53
ファイル管理	54
本製品の保存領域について	54
microSDメモ리카ードを利用する	54
microSDメモ리카ードを取り付ける / 取り外す	54
microSDメモ리카ードを取り付ける	54
microSDメモ리카ードを取り外す	54
USB Type-Cケーブル(市販品)でパソコンと接続する	55
メモリの使用量を確認する	55
microSDメモ리카ードを初期化する	55
Files	55
Filesを利用する	55
本体内のファイルをmicroSDメモ리카ードにコピー / 移動する	55
microSDメモ리카ード内のファイルを本体にコピー / 移動する	55

データ通信	57
--------------------	-----------

Bluetooth®機能	58
Bluetooth®機能について	58
Bluetooth®機能をオンにする	58
Bluetooth®機器を登録する	58
他のBluetooth®機器から検出可能にする	58
Bluetooth®機器の接続を解除する	58
Bluetooth®機能でデータを送受信する	58
Bluetooth®機能でデータを送信する	58
Bluetooth®機能でデータを受信する	58
無線LAN(Wi-Fi®)機能	58
無線LAN(Wi-Fi®)機能について	58
Wi-Fi®機能をオンにする	58
Wi-Fi®ネットワークに接続する	59
Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する	59
Wi-Fi®ネットワークをQRコードで追加する	59
Wi-Fi®機能を切断する	59
Wi-Fi®機能の詳細設定をする	59
Wi-Fi Direct®を設定する	59
テザリング機能	59
テザリングについて	59
USBテザリング機能を利用する	59
Wi-Fi®テザリング機能を利用する	59
Bluetooth®テザリング機能を利用する	59

機能設定	61
-------------------	-----------

機能設定	62
その他の設定メニューを表示する	62
au設定メニューを表示する	62
ネットワークとインターネットの設定をする	62
機内モードを設定する	63
VPNを設定する	63
接続済みのデバイスの設定をする	63
印刷に関する設定をする	63
アプリと通知の設定をする	63
電池使用量を表示する	63
画面の設定をする	63
スクリーンセーバーを設定する	63
スタート画面の設定を行う	64
音とバイブレーションの設定をする	64
各種音量を調節する	64
ストレージに関する設定をする	64
位置情報の設定をする	64
セキュリティの設定をする	64
SIMカードロックを設定する	65
アカウントの設定をする	65
アカウントを追加 / 削除する	65
ユーザー補助の設定をする	65
Google	65
システムの設定をする	65
言語と入力に関する設定をする	66
日付と時刻の設定をする	66
本製品を初期化する	66
デバイス情報に関する設定をする	66

auネットワーク	67
-----------------------	-----------

auのネットワークサービス	68
auのネットワークサービスについて	68
着信お知らせサービスを利用する(標準サービス)	68
着信お知らせサービスについて	68
着信転送サービスを利用する(標準サービス)	68
応答できない電話を転送する(無応答転送)	68
通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)	68
応答できない電話を転送する(圏外転送)	68
かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)	68
着信転送サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)	69
発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)	69
電話番号を通知する	69
番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)	69
番号通知リクエストサービスを開始する	69
番号通知リクエストサービスを停止する	69
お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)	69
お留守番サービスEXについて	69
お留守番サービス総合案内(141)を利用する	70
応答できない電話を転送する(無応答転送)	70
通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)	70
応答できない電話を転送する(圏外転送)	70
かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)	70
電話をかけてきた方が伝言を録音する	70
ボイスメールを録音する	70
伝言お知らせについて	71
伝言・ボイスメールを聞く	71
応答メッセージの録音 / 確認 / 変更をする	71
伝言の蓄積を停止する(不在通知)	71
伝言の蓄積停止を解除する	71

お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス).....	71
英語ガイドンスへ切り替える.....	72
日本語ガイドンスへ切り替える.....	72
三者通話サービスを利用する(オプションサービス).....	72
割込通話サービスを利用する(オプションサービス).....	72
割込通話サービスを開始する.....	72
割込通話サービスを停止する.....	72
割込通話を受ける.....	72
迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス).....	73
撃退する電話番号を登録する.....	73
登録した電話番号を全件削除する.....	73
通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス).....	73
海外利用.....	75
海外利用.....	76
au世界サービスについて.....	76
海外利用に関する設定を行う.....	76
データ通信を利用する.....	76
海外でVoLTEを利用する.....	76
渡航先で電話をかける.....	76
渡航先で電話を受ける.....	76
お問い合わせ方法.....	76
海外からのお問い合わせ.....	76
海外でのご利用上の注意.....	77
本製品を盗難・紛失したら.....	77
auネットワークサービスに関するご注意.....	77
付録.....	79
付録.....	80
ソフトウェアを更新する.....	80
ご利用上の注意.....	80
ソフトウェアをダウンロードして更新する.....	80
故障とお考えになる前に.....	80
アフターサービスについて.....	81
修理を依頼されるときは.....	81
補修用性能部品について.....	81
無償修理規定.....	81
故障紛失サポートについて.....	81
au ICカードについて.....	81
auスマートサポート.....	81
auスマートサポートでできること.....	81
遠隔操作サポート.....	81
遠隔操作サポートを利用する.....	81
位置検索サポート.....	81
位置検索をご利用いただくにあたって.....	81
SIMロック解除.....	82
周辺機器.....	82
イヤホンを使用する.....	82
主な仕様.....	82
携帯電話機の比吸収率(SAR)について.....	83
FCC Notice.....	83
輸出管理規制.....	83
知的財産権について.....	84
商標について.....	84
License.....	84
索引.....	85
索引.....	86

注意事項

注意事項	6
本製品のご利用について	6
安全上のご注意(必ずお守りください)	6
材質一覧	9
取り扱い上のご注意	9
防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意	10
Bluetooth [®] ／無線LAN(Wi-Fi [®])機能について	12
各種暗証番号／PINコードについて	13
データ通信料についてのご注意	13
アプリケーションについて	13
アプリの権限を設定する	13
マナーも携帯する	13

注意事項

本製品のご利用について

- ・本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
- ・故障とお考えになる前に、「故障紛失サポート」アプリ(▶P.47)の「クイック診断」および「トラブル診断」でご確認ください。

■ クイック診断

ホーム画面→[サポート]→[故障紛失サポート]→[クイック診断してみる]

■ トラブル診断

ホーム画面→[サポート]→[故障紛失サポート]→[便利な機能]→[トラブル診断を試す]

以下のauホームページからもご確認いただけます。

<https://www.au.com/trouble-check/>



- ・サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
 - ・本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご注意ください(ただし、LTE/WiMAX 2+/GSM/UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えています)。
 - ・日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE(LTEネットワーク)を利用します。3G(回線交換ネットワーク)を利用した接続はできません。
 - ・本製品はau世界サービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
 - ・本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります。その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
 - ・「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
 - ・海外でご利用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
 - ・地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
 - ・本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
 - ・本書の記載内容を守らないことにより、生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
 - ・当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
 - ・本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
 - ・大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
 - ・本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - ・本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料を問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
 - ・本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
 - ・本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
 - ・撮影などした写真/動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
 - ・通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品(オプション品含む)の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収を行っております。
- ※ 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元: KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元: 京セラ株式会社

memo

- ◎ 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ◎ 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ◎ OSの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
- ◎ 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} 」を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} 」を負う可能性が想定される内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{*2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{*3} の発生が想定される」内容です。

※1 重傷: 失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷: 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害: 家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 禁止・強制の絵表示の説明

	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。		濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。		指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。		電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード、周辺機器共通

危険

- 高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.10「防水/防塵/耐衝撃性能に関するご注意」
- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。
また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.10「防水/防塵/耐衝撃性能に関するご注意」
- 本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶついたり、物に挟んだりしないでください。
電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
※ご注意ください例
・スポンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
・電車やバスなどの座席シートに挟み込む
- 分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本製品の内蔵電池を取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。
- 本製品の背面カバーを取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.10「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」



本製品の外部接続端子やUSB Type-Cプラグに水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.10「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」



オプション品は、auが指定したものを使用してください。
指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告



落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



本製品の外部接続端子やUSB Type-Cプラグに導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。



所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。
ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。
また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。
・電源プラグをコンセントから抜く。
・本製品の電源を切る。
上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

注意



破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。
バイブレーション設定中は特にご注意ください。
落下して、けがなどの原因となります。



湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.10「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」



子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。



乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
au ICカード／microSDメモリカードトレイなどの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。



本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。
アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本製品や指定の充電用機器(別売)の温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

■ 本体について

危険



火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
本製品内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

警告



ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。
視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



自動車などの運転者に向けてライトを点灯、発光しないでください。
運転の妨げとなり、事故などの原因となります。



点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。
けいれんや意識喪失などの原因となります。



本製品内のau ICカード／microSDメモリカードトレイの挿入口に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
また、au ICカードやmicroSDメモリカードの挿入場所や向きを間違えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。
レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。
航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。
なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。
使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。
また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。
ハンズフリーに設定して通話すると、本製品から大きな音が出ます。
待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。
大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。
また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



心臓の弱い方は、着信バイブレーション(振動)や着信音量の設定に注意してください。
突然の着信バイブレーション(振動)や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響について確認の上ご使用ください。
電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。
電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
※ ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



ディスプレイ部を破損した際には、割れた部分や露出した本製品の内部にご注意ください。
破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



ペットなどが本製品に噛みつかないようにご注意ください。
内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意

- ❌ ストラップなどを持って本製品を振り回さないでください。
けがなどの事故の原因となります。
- ❌ ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。
- ❌ 一般のゴミと一緒に捨てないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、auショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。
- ❌ 内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。
- ⚠ 自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。
- ⚠ 本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について ▶ P.9「材質一覧」
- ⚠ 本製品の受話口(レシーバー)/スピーカー、アウトカメラ(レンズ部)に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。
付着物により、けがなどの原因となります。
- ⚠ ディスプレイを見る際は、十分明るい場所、ある程度の距離をとってください。
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■ 充電用機器について

⚠ 警告

- ❌ 指定の充電用機器(別売)のコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❌ 雷が鳴り出したら、指定の充電用機器(別売)には触れないでください。
感電などの原因となります。
- ❌ 指定の充電用機器(別売)のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❌ コンセントに指定の充電用機器(別売)を抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❌ 指定の充電用機器(別売)に変圧器(海外旅行用のトラベルコンバーターなど)を使用しないでください。
発火、発熱、感電などの原因となります。
- ❌ 本製品に指定の充電用機器(別売)を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- ⚠ 濡れた手で指定の充電用機器(別売)のコードや電源プラグに触れないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
- ⚠ 指定の電源、電圧で使用してください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な指定の充電用機器(別売)で充電してください。
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。
ACアダプタ: AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)
海外で使用可能なACアダプタ: AC100V~240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)
- ⚠ 電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。
- ⚠ 指定の充電用機器(別売)をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。
- ⚠ 電源プラグをコンセントから抜く場合は、指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。
指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。
- ⚠ 本製品に指定の充電用機器(別売)を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

- ⚠ 使用しない場合は、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。
- ⚠ 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。
- ⚠ お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠ 注意

- ❌ コンセントにつないだ状態で指定の充電用機器(別売)に継続して触れないでください。
やけどなどの原因となります。

■ au ICカードについて

⚠ 注意

- ⚠ au ICカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。
切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

■ 医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

⚠ 警告

- ⚠ 植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- ⚠ 自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- ⚠ 身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- ⚠ 医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

材質一覧

■ 本体（EB1017）

使用場所	使用材料	表面処理
外装ケース(ディスプレイ側)	PA樹脂(ガラスファイバー入り)	アクリル系UV硬化塗装
外装パネル(背面側)	PC/PMMA樹脂	防汚ハードコート
ディスプレイ	強化ガラス	防汚ハードコート
電源ボタン、音量上/下ボタン	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装
カメラレンズ	PC/PMMA樹脂	ハードコート
カメラリング	アルミニウム	アルマイト処理
ライト	PMMA樹脂	—
カードスロットキャップ	PC樹脂、シリコンゴム	アクリル系UV硬化塗装
au ICカード/microSDメモリカードトレイ	POM樹脂	—
指紋センサー	エポキシ樹脂	ウレタン系塗装
指紋センサーリング	アルミニウム	アルマイト処理
受話口(メッシュ部)	PET樹脂	—
コーションラベル	PP樹脂	—

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
また、外部接続器を外部接続端子やイヤホンマイク端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水性能(IPX5、IPX8相当)/防塵性能(IP6X)を発揮するために、au ICカード/microSDメモリカードトレイをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、指定の充電用機器(別売)、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴がついたままau ICカード/microSDメモリカードトレイの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～90%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。)
 - ・ 本製品本体
 - ・ au ICカード(本製品本体装着状態)
- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
 - ・ 充電用機器
 - ・ 周辺機器
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 本製品の外部接続端子やイヤホンマイク端子、USB Type-Cプラグをとときき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えてそれぞれの接続端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。
- 柔らかい布に泡ハンドソープやイソプロピルアルコール、エタノールを付け拭くことができます。
※ お手入れのしかたについて詳しくは「お手入れのしかた」(▶P.11)をご参照ください。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 本製品の外部接続端子やイヤホンマイク端子、USB Type-Cプラグをショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入ったりしないようにしてください。故障の原因となります。
- 充電中に濡れた場合には直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグを抜いてください。

- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- かばんの中や布団などで覆われた状態での使用や充電は故障の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やバイブレータ設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。
- 本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

■ 本体について

- 本製品の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。電池の交換については、auショップもしくはお客様センターまでお問い合わせください。
- 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けしないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。
本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク®」がau電話本体内で確認できるようになっております。
ホーム画面→[設定]→[その他]→[認証情報]
本製品内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけたりしないでください。記録内容が消失する場合があります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストロップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といえます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- カメラのレンズやディスプレイの内側が温度や湿度などの使用環境によってくもる(結露する)ことがあります。本製品の故障や不具合ではありません。
- カメラのレンズやディスプレイの内側が結露しやすい環境について以下のような温度の変化が大きい環境、または湿度が高い環境では、レンズやディスプレイの内側がくもる(結露する)場合があります。
 - ・ 気温の高い陸上から急に水温の低い水中に持ち込む
 - ・ 寒い場所から屋内などの温かい場所に持ち込む
 - ・ 湿度が高い環境でau ICカード/microSDメモリカードトレイを開閉する
- くもりを取る方法
高温・多湿、砂やほこりの多い場所を避け、周囲の温度が一定の場所でau ICカード/microSDメモリカードトレイを開けた状態で放置し、周囲の温度になじませるとくもりが取れます。
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- 光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ったりすると、周囲の明暗に光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常になく、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーが汚れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でセンサー部を乾拭きしてください。
- 通常はau ICカード/microSDメモリカードトレイを閉めた状態で使用してください。トレイを開めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
- 本製品内のau ICカード/microSDメモリカードトレイの挿入口に液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。送話口(マイク)、受話口(レシーバー)、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入すると故障の原因となります。

■ タッチパネルについて

- ディスプレイ表面が汚れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。
- グローブタッチモード設定が「常に有効」もしくは「自動」の場合は以下にご注意ください。
 - ・ 手袋を装着した場合でのタッチ操作が可能です。手袋の厚み・素材によってはタッチ操作がしづらい場合があります。

- ・手袋に水滴が付着した状態でタッチ操作が出来ない場合は、水滴を拭きとってください。
- ・素手でタッチ操作した後に手袋を装着してタッチ操作ができない場合は、本製品を一度スリープモードに移行してから、スリープモードを解除してください。[グローブタッチモード]が「常に有効」になっている場合は、素手でタッチ操作した後も手袋を装着したままタッチ操作が可能です。
- ・指先がフィットしていない手袋でのタッチ操作が出来ない場合は、指の腹をディスプレイに当てるように操作してください。
- ・手袋を着用した状態でタッチ操作と素手のタッチ操作を同時に行った時は素手のタッチ操作を優先します。

■内蔵電池について



Li-ion 00

(本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。)

内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■充電用機器について

- 指定の充電用機器(別売)の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、指定の充電用機器(別売)のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。指定の充電用機器(別売)やUSB接続ケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■au ICカードについて

- au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードにシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因になります。
- カードに損傷を与えるようなこと(高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど)はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■カメラ機能について

- 大切な撮影などををするときは、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

■著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、私的使用目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した静止画などをインターネット・ホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

■FCC認証情報

- 本製品は、Federal Communications Commission(FCC)の認証を受けています。本製品のFCC IDはJOYEB1017です。また、以下の方法でも確認できます。確認方法：ホーム画面→[設定]→[その他]→[認証情報]

防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意

本製品はau ICカード／microSDメモリカードトレイをしっかり閉じた状態で保護等級(JIS C 0920)のIPX5^{*1}相当、IPX8^{*2}相当の防水性能およびIP6X^{*3}相当の防塵性能を有しております(当社試験方法による)。

また、MIL規格準拠^{*4}の耐衝撃性能を実現しております(当社試験方法による)。正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての注意事項」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル/分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。

※2 IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。

※3 IP6X相当とは、防塵試験用粉塵(直径75μm以下)が入った装置に、電話機を8時間入れても内部に侵入しない機能を有することを意味します。

※4 MIL規格準拠
米国国防総省が制定したMIL-STD-810H Method 516.8:Shock-Procedure IVに準拠した規格において、高さ1.22mから鋼板に製品を26方向で落下させる試験を実施しています。

※ 日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落としかたをするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。また、本体の性能に異常がなくても落下衝撃にて傷などが発生します。

すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての注意事項

- au ICカード／microSDメモリカードトレイをしっかり閉じてください。完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 手や本製品が濡れている状態でのau ICカード／microSDメモリカードトレイの開閉は絶対にしないでください。
- 水道水以外の液体(海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、アルコール、ジュース、調味料など)に浸けたり、かけたりしないでください。また、ベットの尿がかかる場所での使用はしないでください。かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
- 柔らかい布に泡ハンドソープやイソプロピルアルコール、エタノールを付け拭くことができます。※ お手入れのしかたについて詳しくは「お手入れのしかた」(▶P.11)をご参照ください。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。送話口(マイク)、受話口(レシーバー)、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。
- 水中で使用しないでください。
- お風呂場、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- 送話口(マイク)、受話口(レシーバー)、スピーカーなどに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
- 本製品は水に浮きません。
- au ICカード／microSDメモリカードトレイについて
- ・ au ICカード／microSDメモリカードトレイはしっかりと閉じ、完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。接触面は微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。トレイを閉じる際、わずかも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- ・ au ICカード／microSDメモリカードトレイに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。

au ICカード／microSDメモリカードトレイの閉じかた
au ICカード／microSDメモリカードトレイを本体に水平に奥までしっかり差し込んでください。
トレイを収納してから①トレイ全体を指の腹で押し込んでください。その後に②矢印の方向になぞり、トレイが浮いていることのないように確実に閉じてください。

